

で協議する。あわせて各種団体の意見も伺いたい。

見直しの方向性は、免除対象者の範囲、免除額、所得制限、奨学金の基本的な事項に関する事で貸付額、償還に関する事、制度の周知方法等を考えている。



椎葉信紘 議員

### 質問1 商店街の振興対策について

**問1** 村内にある各商店や工場は、人口の減少とともに不振であり、存続か断念かの岐路に直面している。村行政として、将来的に、村の中心市街地の商店街をどのようにイメージとして描いているものか、村の中央部を活性化するための取り組みとして、何か方策は持っていないのかどうか、ブランド・デザインといったものを伺いたい。

**答 村長** プレミアム商品券の発行や観光の村づくり、応援事業の活用など、活性化に向け商工会とともに対策を講じてきているところである。平成21年度には上椎葉上区の商店の皆さんが中心となり、観光村づくり応援事業を活用し、景観にも配慮した看板の設置や、簡易休憩所の設置を行なった。観光客の皆さんが楽しんでいただけるような商店街づくりに取り組んで、下区から上区まで歩いて散策できるような町並みづくりに取り組むことも、活性化につながる一つの候補策である。

そこに住む皆さん方が危機感を感じ、ともにその振興策を考えていくことも大切である。商工会とともに



にさらに時代に即した対策を必要に応じ、講じていきたい。

**問2** 希望者を募って村内の小売店を1カ所に集約し、村に合った中規模的な店舗の開設を目指す、集約化する構想は、1つの店舗の面積も少なくして済み、駐車場用地も確保でき、商店街の活性化につながるものとする。用地の確保や財源、店主の考え方もあり、村独自の施策だけでできるものではないが、行政側が旗振り役として、商工会とも協議をしながら、小規模経営者の方々が将来にわたって生き残れるための方策を模索すべきと考えるが、所見を伺う。

**答 村長** 現在、高齢化や後継者がいないなどの理由により閉店せざるを得ない商店もある中、各地域にある商店が上椎葉中心街に移転してしまうと、さらに地域で買い物をすることができないことになり、村民の皆さんに不便をおかけすることになる。地域から、商店が消えてしまうことのほうが問題であり、慎重な対応が必要である。

**問3** 3月議会でも町並みの空洞化対策として、役場跡地の問題を取り上げたが、その後有効活用につなぐ、住民の考えを聞き取る調査の方法と収集状況はどのようになっているのか尋ねる。また、同時に商工会のほうでも、役場跡地の活用についてアンケート調査を行っているが、あわせて伺う。

**答 村長** 役場跡地は、これまでも申したとおり、今年、駐車場として整備を行ったばかりで、今後その活用については、一等地であることから時間をかけて検討したい。商工会のアンケート調査は、多くの方が駐車場やイベント広場としての活用を望んでいるようである。

## 第56回町村議会議長全国大会(11/14)

東京都NHKホールで開催

「真の分権型社会の実現を目指して」のテーマのもと開催し、町村税財源の充実強化・社会保障制度改革等の要望24件・各地区要望9件を満場一致で採択され、一致結束し果敢に行動していく事を確認した。

東大名誉教授の神野氏による「地方財政の現状と課題」と題した特別講演も開催された。



## 国道388号(門川~椎葉間)整備促進期成同盟会要望活動(11/26)

門川町、美郷町、椎葉村の首長・議長・建設課長で、九州地方整備局へ要望した。過去に宮崎に勤務していた職員も多く、実情は理解しており心強く感じた。

## 総務文教常任委員会所管事務調査(11/30)

大河内小学校、大河内保育所、上椎葉児童館、椎葉小学校、椎葉中学校の現地調査、意見交換を行った。その中で特に椎葉中学校のグラウンド観覧席の修繕、照明施設の整備を要望した。



## 星塚敬愛園訪問(12/17)

鹿児島県鹿屋市

私たちの訪問を心待ちにしていたようで、辛かった過去など微塵もなかったかのように、終始笑顔でお話をされていたのがとても心に残っている。

ハンセン病は、偏見・差別の歴史・人権が無視されてきた歴史であり、生涯隔離の生活を強いられてきた。

昭和28年成立のらい予防法は(予防と銘打ちながら)隔離と排除の法令で、初期の療養所の所長は、すべて警察官上がりの官僚が配置され入所者の結婚条件は、男性は断種、女性の中絶や堕胎を強要されていたことも知った。平成8年にらい予防法は廃止、平成10年にらい予防法違憲国家賠償請求訴訟が提訴し勝訴、政府は控訴せず謝罪した。しかし、補償は始まって、失った時期は取り戻せない苦痛の思いを忘れてはいけない。





## 木材初市(1/5)

日向市東郷町林産物流通センター

初市には県内外から約100人の業者が参加したが、価格は3m～4mの柱材が11,500円～13,000円で取り引きされた。

昨年末には中国木材の細島進出計画も明らかにされており、今後の木材価格に与える好影響が期待できるという明るいニュースも飛び込んできている。



## 乾しいたけ初市(1/8)

日向椎茸流通センター

平成25年第1回目の乾しいたけ入札下見会を視察。出品箱数1,359箱(椎葉村から248箱)が翌9日の入札にかけられ、平均単価2,567円(椎葉村分は2,282円)と低迷している。東日本産椎茸の混入報道などの風評被害も加わり、厳しい状況が続いている。今後は、西日本の生産者が一丸となり植菌量の拡大による苦境打開が求められるとの説明があった。



## 子牛初セリ市(1/23~24)

延岡家畜市場

今年管内初のセリ市が2日間開催され、高値で取引され幸先良い結果となった。

雌牛267頭

全体平均431,900円 最高1,054,200円

村平均 471,933円 最高 811,650円

去勢353頭

全体平均497,105円 最高 712,950円

村平均 507,171円 最高 632,100円

## 産業福祉常任委員会及び尾向公民館合同による要望活動(1/29)

尾向公民館と共に、九州森林管理局宮崎北部森林管理署を訪ね、国有林内の道路維持工事の積極的な推進を図るよう要望活動を行った。要望に対し、「道路整備には路線の格上げが不可欠、熊本県側も真剣に考えている」としながら、3月までには熊本県側も通行が可能になると説明。路線については村とも協議を行い、期成同盟会の報告を待って対応したいとの回答を受けた。



## 議会の動き

11月	5日	宮崎県議会議長国道265号視察	村内
	9-11日	平家まつり	上椎葉
	12日	日向東白杵南部広域連合議会運営委員会	日向市
	14日	第56回町村議会議長全国大会	東京都
	16日	第43回全国過疎地域自立促進連盟総会	東京都
	17日	椎葉村PTA・家庭教育学級合同研究大会	開発センター
	20日	宮崎県幹部議員研修会	宮崎市
	22日	東白杵郡議長会定例会	美郷町
	26-27日	例月監査	監査委員室
	26日	監査委員と行政評価委員会との意見交換会	役場
			議会広報研修会
		国道388号(門川~椎葉間)整備促進期成同盟会要望活動	福岡市
	27日	日向東白杵南部広域連合議会	日向市
	30日	総務文教常任委員会所管事務調査	村内
12月	3日	東白杵郡臨時議長会	郡町村会
	6日	議会運営委員会	委員会室
	11日	九州大学演習林百周年記念行事	福岡市
	12日	病院運営協議会	役場会議室
	13日	12月議会定例会	議場
	16日	第46回衆議院議員選挙	
	17日	星塚敬愛園訪問	鹿屋市
	20日	入郷地区衛生組合議会	美郷町
25-26日	例月監査	監査委員室	

1月	4日	椎葉村成人式	開発センター	
	5日	木材原木初市	日向市	
	6日	椎葉村消防出初式	椎葉村	
	8日	乾しいたけ初市	日向市	
	10日	新春賀詞交歓会	開発センター	
	11日	第1回臨時議会	議場	
	14日	第3回宮崎県市町村対抗駅伝競走大会	宮崎市	
	17日	東白杵郡定例議長会	諸塚村	
	23日	子牛初セリ市	延岡市	
			県時局講演会	木城町
	24-25日	例月監査	監査委員室	
29日	産業福祉常任委員会及び尾向公民館合同による要望活動	日向市		
31日	日向東白杵南部広域連合議会運営委員会	日向市		

## 編集後記

木材初市、乾しいたけ初市は、長引く景気の低迷を受けて価格は低迷、子牛価格も、高値で取引されてはいたが、先行きが不透明である。今、村の基幹産業が大変な状況であることに変わりはない。今こそ価格回復へみんなで力を合わせる事が大事である。

新年度は、平寿園施設移転計画、間柏原村営発電所の大規模な改修計画があり、議会としても行政と一体となり、村民の生活向上に取り組んでいきたい。



文責 椎葉 邦博

## 議会を傍聴しませんか？

3月定例会は3月12日開会予定となっております。

《お問い合わせは議会事務局》

TEL 67-3209 FAX 67-3500

議会だよりは村ホームページでもご覧いただけます。